

事業報告

11月

心身障害児(者)福祉協議会 ふれあい交流会

『心身障害児(者)福祉協議会』は『御殿場市手をつなぐ育成会』と『御殿場市肢体不自由児(者)父母の会』の二団体で構成されています。



現在『手をつなぐ育成会』会長に山谷春男さんが、『肢体不自由児(者)父母の会』会長に私、長田桂一が任命されています。『心身障害児(者)福祉協議会』の会長は二団体の交代制となっており、平成二十一年度はこちらも私が務めています。そして、『社会福祉協議会』が事務局を受け持っています。

去る十一月一日(日)、御殿場市深沢にある東山富士見山荘にて、「ふれあい交流会」を行いました。今年の交流会には『手をつなぐ育成会』から十八名、『肢体不自由児(者)父母の会』から十六名が参加しました。そして、講師として『芳協御殿場つばさ』所長の小澤勝彦さんに来ていただきました。

小澤さんには、県立御殿場特別支援学校放課

後教室での活動『ぽっかぽか』について講話をしていただきました。小澤さんはお話の最後に、「子どもたちに教わることはたくさんある、人間とはなんなんだということを考えさせられました、そして、子どもたちの将来についても真剣に考えねばなりません」ということでしめくくられました。

昼食をとりながら二時間という短い時間で大変勉強になった時間でした。参加者みな楽しんでいただけたと思います。

心身障害児(者)

福祉協議会

会長 長田桂一



ケアマネ日記「介護の日」 特別講演会が行われました

十一月十一日の介護の日を記念して、先月十四日交流センターにて「高齢者とお薬」という題で、県の薬剤師協会の中沢さんに出張してもらい講演会を行いました。

講演会と高齢疑似体験や包括支援センターの「高齢施策と介護保険」の講演などを交えて三時間という長い時間になりましたが、たくさんの方々に参加していただきました。昨年より今年と「介護の日」が皆さんの中に浸透して来ていることを実感させていただきました。私たちケアマネ一同、今後さらに皆様の理解を広げ「よりよい介護」を図ることの可能性を学びました。

来年も「介護」に関わる皆様のお役に立てるよう精進していきたくと願っております。来年もご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



御殿場市
社会福祉協議会

ケアマネ一同